

No100 学校の洋式トイレは4割余 厳しい財政状況が背景か



[2016年11月10日 NEWS WEBより]

<http://www.asiaq.net>

レッスンの前に、必ずニュースを聞いてください。

上級者向け・・・リンクが削除されている場合は、2ページ目を参照ください。

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20161110/k10010763481000.html>

レッスンを始める前に

- ・ニュースを聞き、内容をしっかりと読んでください。
- ・分からない単語は、辞書で調べてください。
- ・一人で音読できるように、練習をしてください。
- ・ニュースの感想を考えてください。

レッスンの進め方

1. 先に講師が読みますので、後に続いて読んでください。
2. 分からないところを質問してください。
3. 内容に対し講師が質問をしますので、答えてください。
4. このニュースが伝えたいことは何か、簡単に説明してください。
5. ニュースを見て思ったこと、感じたことを話しあいましょう。

レッスンの注意点

いっぱい話しましょう。間違えても構いません。

わからないところ、疑問におもったところはどんどん質問しましょう。

間違えたところはメモを取り、レッスンの後に復習をしましょう。

No100 学校の洋式トイレは4割余 厳しい財政状況が背景か



[2016年11月10日 NEWS WEBより]

<http://www.asiaq.net>

～上級者向け ニュース記事全文 1/2～

学校の洋式トイレは4割余 厳しい財政状況が背景か

家庭では洋式のトイレが一般化するなか、子どもたちが学校で使用するトイレは洋式の割合が全体の4割余りとどまることがわかりました。文部科学省は、洋式化が進まない背景の1つに、自治体の厳しい財政状況があると見ています。

この調査は、文部科学省が公立の小中学校2万9000校余りを対象に初めて実施しました。その結果、合わせておよそ140万のトイレのうち和式の割合は56.7%、洋式が43.3%で、洋式の設置率は全体の半数以下にとどまりました。このうち、洋式の設置率が最も高かった都道府県は、神奈川県で58.4%、一方、最も低かったのは、山口県で26.7%でした。

学校のトイレは、家庭内で洋式が一般化し、和式の使い方を知らない子どもが増えたり、学校が災害時に避難所となった場合、和式だと足腰の弱い高齢者が使いづらかったりするため、洋式に切り換える自治体も増えています。

しかし、自治体の中には、公衆トイレなどがまだ和式のため、学校で使い方を教える必要があるとして、和式を使い続けているところがある一方、厳しい財政状況のため、洋式への切り替えが進まないところも少なくありません。

神奈川県の中で洋式の設置率が29.3%と最も低い小田原市は、限られた予算を学校の補修工事などに優先的に当てているため、トイレの工事が後回しになっているということです。

No100 学校の洋式トイレは4割余 厳しい財政状況が背景か



[2016年11月10日 NEWS WEBより]

<http://www.asiaq.net>

～上級者向け ニュース記事全文 2/2～

文部科学省は現在、工事費用の3分の1を補助していますが、「学校は災害時の避難所に使われることもあるので、子どもだけでなく高齢者などの視点も入れる必要がある。予算の確保も含めて検討したい」と話しています。